

2017年3月期第1四半期 決算説明会

2016年7月29日
株式会社トプコン
取締役兼執行役員 CFO 財務本部長
秋山 治彦



2017年3月期第1四半期 決算説明会

I

2017年3月期第1四半期決算報告

II

2017年3月期通期計画

III

参考資料

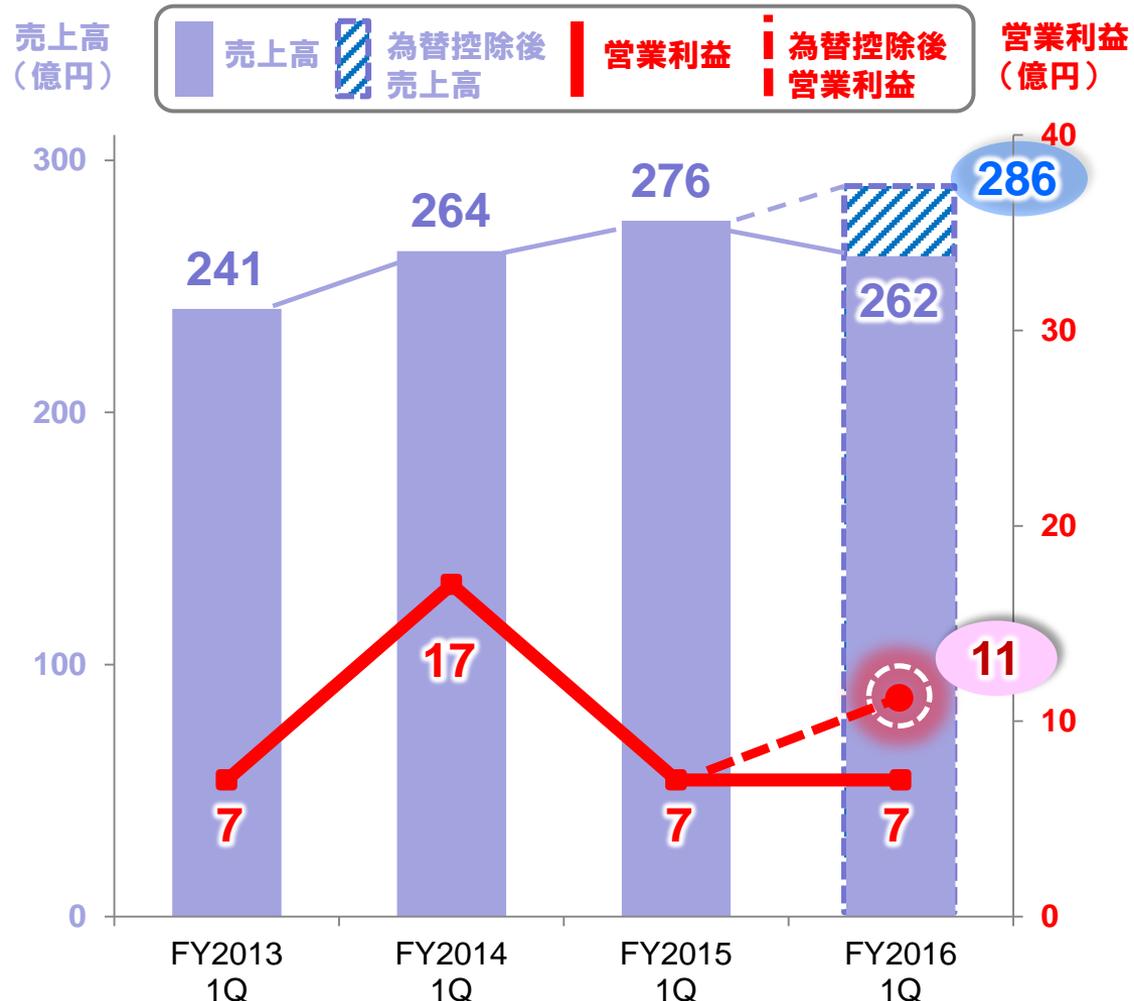
I. 2017年3月期 第1四半期決算報告

I-1. 2017年3月期第1四半期決算報告

I-2. 第1四半期の状況

FY2016 1Qの結果 <業績は回復傾向>

1Q業績推移



**円高により減収も
営業利益は横ばい**

**為替影響を除くと
実質増収増益**

POC: 営業利益大幅改善
・ICT自動化施工の販売好調

SIB: 売上・利益ともに堅調

ECB: 売上・利益ともに伸長

POC=ポジショニング・カンパニー、SIB=スマートインフラ事業、ECB=アイケア事業

FY2016 1Q実績 <実質増収増益>

[連 結]		FY2015/1Q	FY2016/1Q			(単位:百万円)	
		実績	実績	前年同期比	FY15同為替レート換算		
					換算値	前年同期比	
売上高		27,593	26,228	△1,364	28,604	1,011	
売上総利益 (売上総利益率)		14,594 (52.9%)	14,238 (54.3%)	△355			
販管費		13,830	13,502	△327			
営業利益 (営業利益率)		764 (2.8%)	736 (2.8%)	△27	1,159 (4.1%)	395	
営業外損益		△83	△1,176	△1,092	△104	△21	
経常利益		680	△439	△1,120	1,053	373	
特別損益		0	△56	△56			
税引前利益		680	△495	△1,176			
四半期純利益		139	△783	△923	211	72	
為替 換算レート (期中平均)	USD	121.34 円	109.07 円	△12.27 円	121.34 円		
	EUR	133.86 円	122.47 円	△11.39 円	133.86 円		

外貨建て債権の評価損 11億円
6/30時点のレート(102.91円/\$)
による一時的な評価損失

*2015年度第1四半期においては企業結合の暫定的な会計処理を行っていましたが、2015年度第4四半期に確定しましたので、本資料上は、2015年度の四半期実績について、会計処理が確定した内容を反映して表示しております。

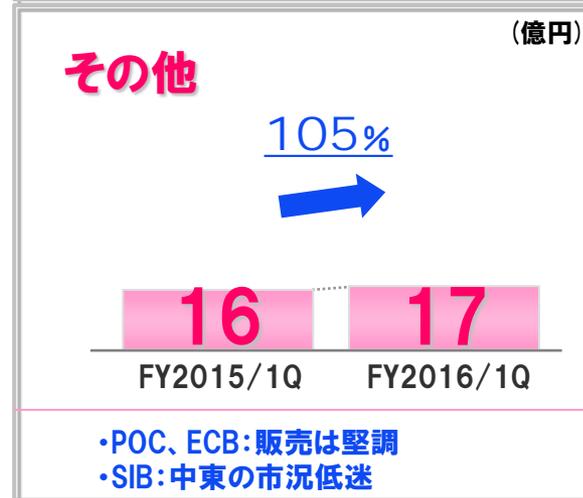
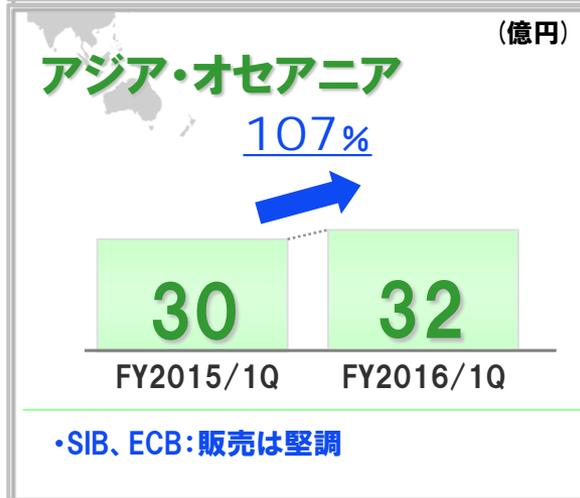
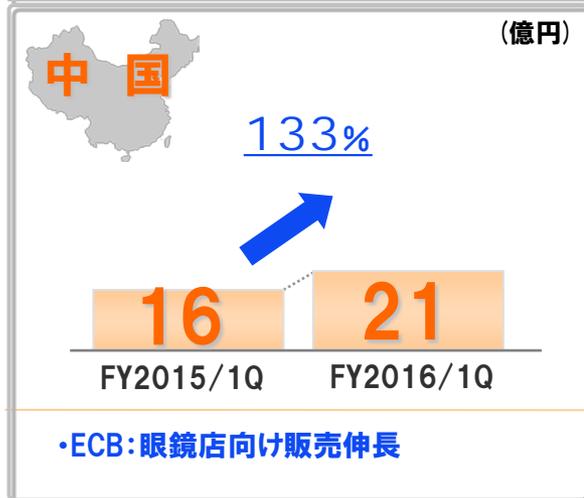
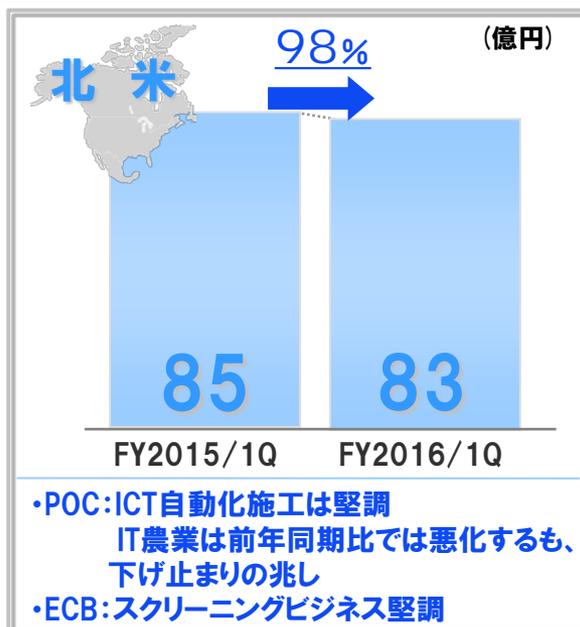
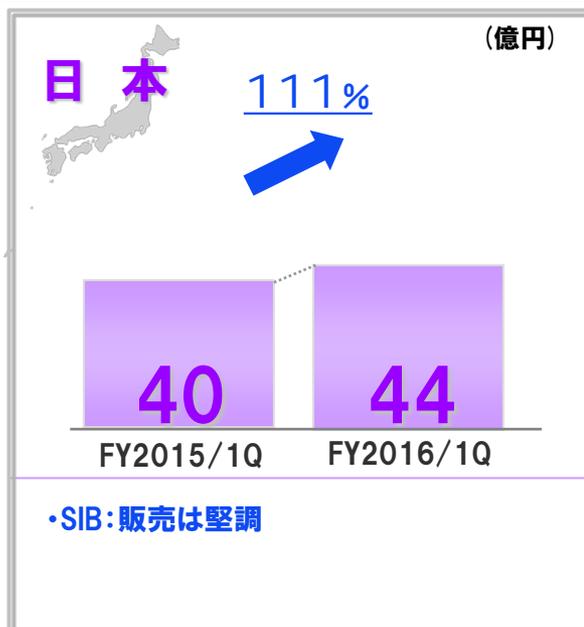
FY2016 1Q事業別実績

＜ポジショニングの収益性は着実に回復＞

(単位:百万円)

[連結]		FY2015/1Q	FY2016/1Q			
		実績	実績	前年同期比	FY15同為替レート換算	
					換算値	前年同期比
売上高	ポジショニング	14,386	12,831	△1,554	14,214	△172
	スマートインフラ	7,086	6,590	△495	7,103	17
	アイケア	7,887	8,799	912	9,544	1,657
	その他	1,203	790	△412	809	△394
	消去	△2,969	△2,783	185	△3,065	△96
	合計	27,593	26,228	△1,364	28,604	1,011
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	561 (3.9%)	745 (5.8%)	184	818 (5.8%)	257
	スマートインフラ	410 (5.8%)	295 (4.5%)	△115	418 (5.9%)	8
	アイケア	468 (5.9%)	461 (5.2%)	△6	739 (7.7%)	271
	その他	△69 (△5.7%)	△123 (△15.6%)	△54	△123 (△15.2%)	△54
	調整	△607	△643	△36	△695	△88
	合計	764 (2.8%)	736 (2.8%)	△27	1,159 (4.1%)	395

国内・海外売上高 (前年同期比・為替影響を除く)



POC=ポジショニング・カンパニー、SIB=スマートインフラ事業、ECB=アイケア事業

FY2016 1Q増減益分析

〈為替影響を除くと増収増益〉

(営業利益ベース:前年同期比)

[連結]

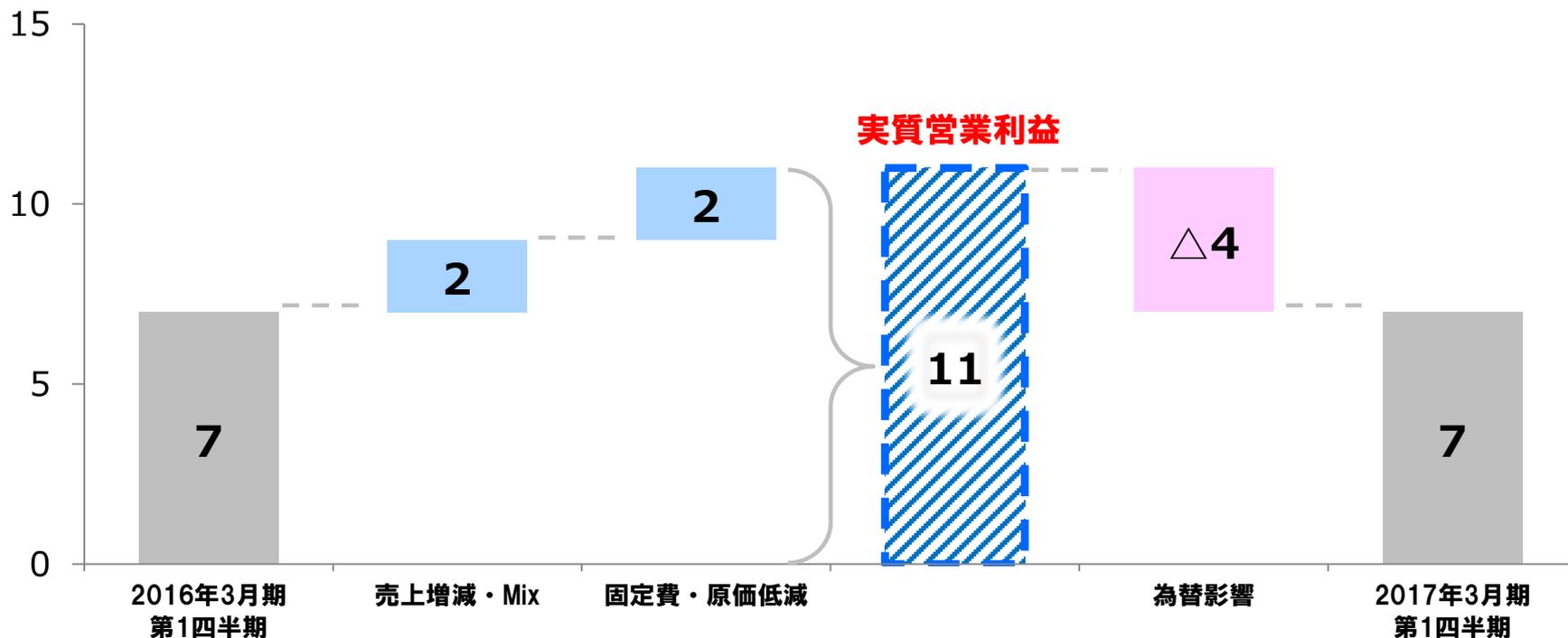
(符号は損益ベース)

(単位:億円)

2016年3月期
第1四半期



2017年3月期
第1四半期



I. 2017年3月期 第1四半期決算報告

I-1. 2017年3月期第1四半期決算報告

I-2. 第1四半期の状況

1Q業績要因分析

+ ポジティブ・ファクター

- 業績は回復傾向
- 固定費削減・原価低減は計画通り、第2四半期からの貢献拡大を見込む

- ネガティブ・ファクター

- 円高の影響
 - ・ 売上減：△24億円、営業利益減：△4億円
 - 為替レート：円/ドル 12.27円高、円/ユーロ 11.39円高
(前年同期比)
 - ・ 営業外損益（外貨建て債権評価損）：△11億円
 - 6月30日付レート（102.91円/ドル）による一時的な為替評価損

1Q業績要因分析

+ ポジティブ・ファクター

- 欧米 建設市場が堅調
- 大型新製品投入によるICT自動化施工販売好調（前年同期比115%）

- ネガティブ・ファクター

- IT農業：前年同期比で悪化するも、下げ止まりの兆し

トピック

- Volvo社とパートナーシップを締結（リリース日：5月18日）
 - ・ 建機の自動化施工のOEM契約締結を発表

1Q業績要因分析

+ ポジティブ・ファクター

- **世界最小/最軽量 新型トータルステーション**による販売伸長
(前年同期比125%)
- **インド市場**の販売伸長
(前年同期比170%)

- ネガティブ・ファクター

- **中東の市況低迷** (原油価格下落・地政学的リスク)

トピック

■前田建設工業株式会社とコンクリート劣化診断システムを開発 (リリース日: 7月4日)

- ・コンクリート表面からの近赤外光の反射から表面塩分量を推定可能
- ・簡易に広範囲の測定が可能

■国内のトレーニングセンタを神戸に開設 (リリース日: 6月7日)

- ・「i-Construction」を推進すべく、福島に続き2ヶ所目のセンタを神戸に開設
- ・年内には九州にも開設予定

1Q業績要因分析

+ ポジティブ・ファクター

- **米州** スクリーニングビジネス販売好調 (前年同期比115%)
- **欧州** 英仏西を中心にOCTの販売伸長 (前年同期比115%)
- **中国** 眼鏡店向け販売伸長 (前年同期比240%)

- ネガティブ・ファクター

- 3D OCT-1 Maestroの米国FDA認可取得が遅れた。7月29日取得済 (日本時間)
- 中東・南米の市況低迷

トピック

■ 3D OCT-1 Maestro

- ・ **米国FDAの認可を取得 7月29日 (日本時間)**

■ IBMとパートナーシップを締結 (リリース日: 6月24日)

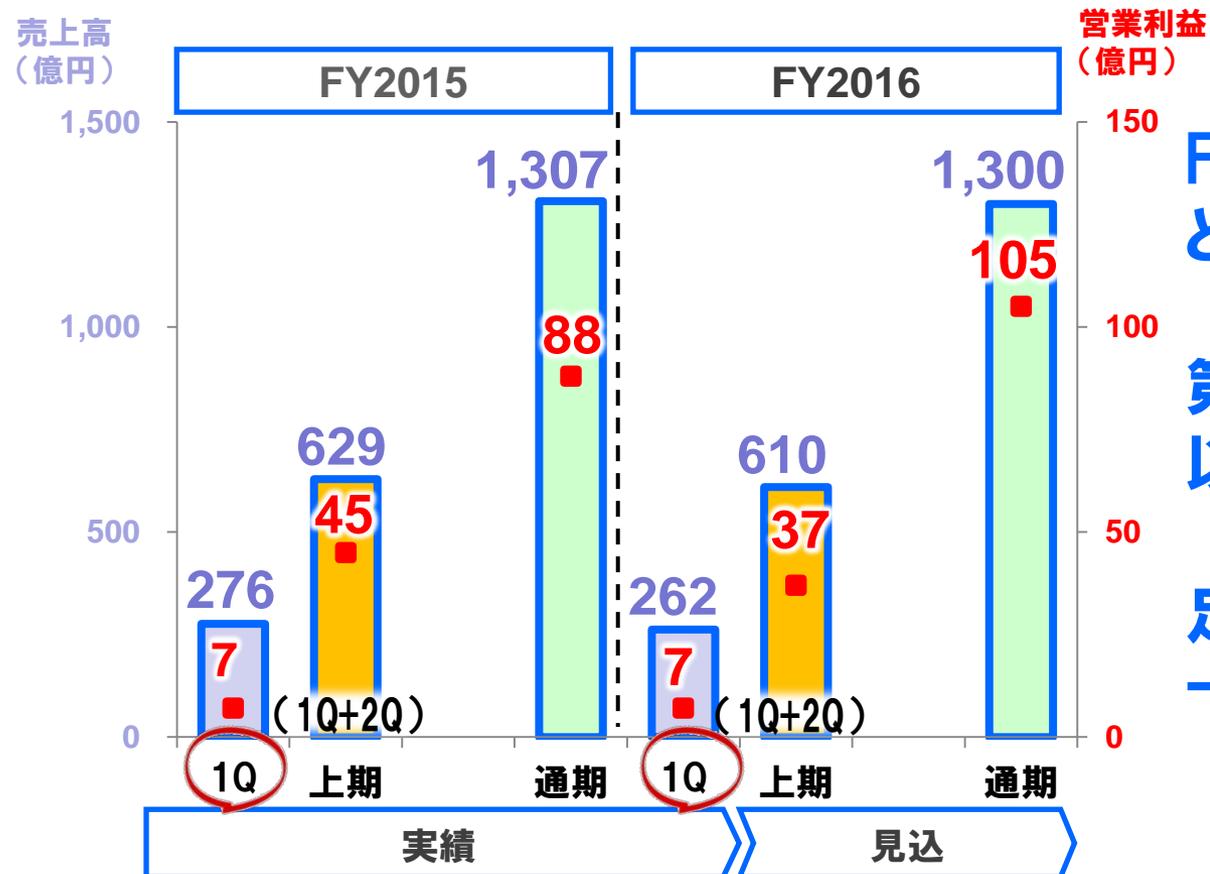
- ・ 眼科医療分野において課金ビジネスモデルの創出
- ・ ifa社電子カルテでデータ収集+IBM Watson Healthでビッグデータ解析

アイケア事業の課金ビジネス



II. 2017年3月期通期計画

FY2015実績推移とFY2016見込（累計）



FY2016は必達目標として設定

第1四半期は前年同期以上の進捗

足元の円高影響あるも十分カバー可能な範囲

為替	実績		見込			
	1Q	上期	通期	1Q	上期	通期
USD	121.34	121.50	120.16	109.07	109.47	109.71
EUR	133.86	134.60	132.36	122.47	123.55	124.22

(円)

通期業績見込

(単位: 百万円)

[連 結]		FY2015		FY2016			
		第2四半期 累 計	通期	第2四半期 累 計		通期	
		実績	実績	見込	前年 同期比 (%)	見込	前年度比 (%)
売上高		62,933	130,735	61,000	97%	130,000	100%
営業利益 (営業利益率)		4,466 (7.1%)	8,803 (6.7%)	3,700 (6.1%)	83%	10,500 (8.1%)	119%
経常利益		3,866	7,366	3,000	78%	9,000	122%
当期純利益*1		2,272	4,197	1,400	62%	5,000	119%
ROE			6.9%			8%	
ROIC			5.4%			6%	
配当		12円	24円	8円		16円	
為 替 換算レート*2 (期中平均)	US\$	121.50円	120.16円	109.47円		109.71円	
	EUR	134.60円	132.36円	123.55円		124.22円	

*1 会計基準の改正により、連結財務諸表では「親会社株主に帰属する当期純利益」と記載されています。

*2 為替レートは7月以降110円/ドル、125円/ユーロを前提としております

事業別 業績見込

(単位: 百万円)

[連結]		FY2015		FY2016			
		第2四半期累計	通期	第2四半期累計		通期	
		実績	実績	見込	前年同期比 (%)	見込	前年度比 (%)
売上高	ポジショニング	31,445	61,977	29,000	92%	59,000	95%
	スマートインフラ	16,231	32,989	15,500	95%	33,500	102%
	アイケア	19,510	43,834	20,000	103%	45,500	104%
	その他	2,820	4,997	2,500	89%	5,000	100%
	消去	△7,073	△13,063	△6,000		△13,000	
	合計	62,933	130,735	61,000	97%	130,000	100%
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	1,714 (5.5%)	2,385 (3.8%)	1,500 (5.2%)	88%	4,000 (6.8%)	167%
	スマートインフラ	1,883 (11.6%)	3,909 (11.8%)	1,500 (9.7%)	80%	4,000 (11.9%)	102%
	アイケア	2,058 (10.5%)	4,850 (11.1%)	2,000 (10.0%)	97%	5,000 (11.0%)	103%
	その他	94 (3.3%)	196 (3.9%)	0 (0.0%)	—	200 (4.0%)	102%
	調整	△1,284	△2,538	△1,300		△2,700	
	合計	4,466 (7.1%)	8,803 (6.7%)	3,700 (6.1%)	83%	10,500 (8.1%)	119%

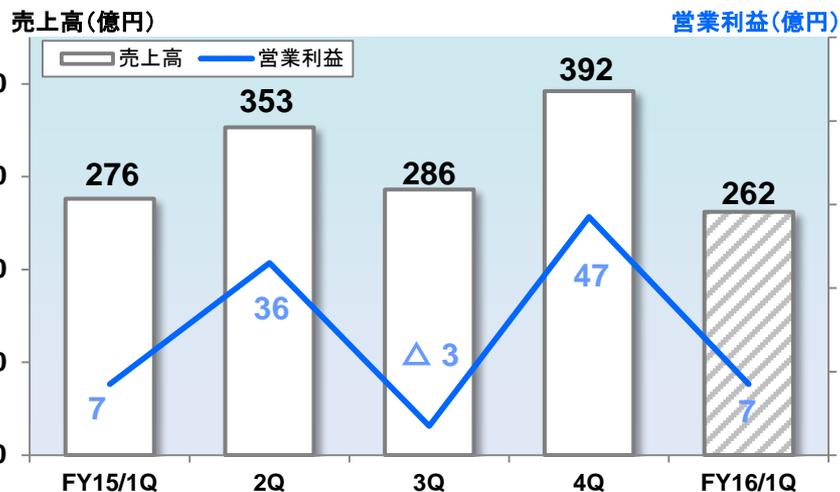
社会的課題を解決し事業を拡大する
グローバルカンパニーを目指します



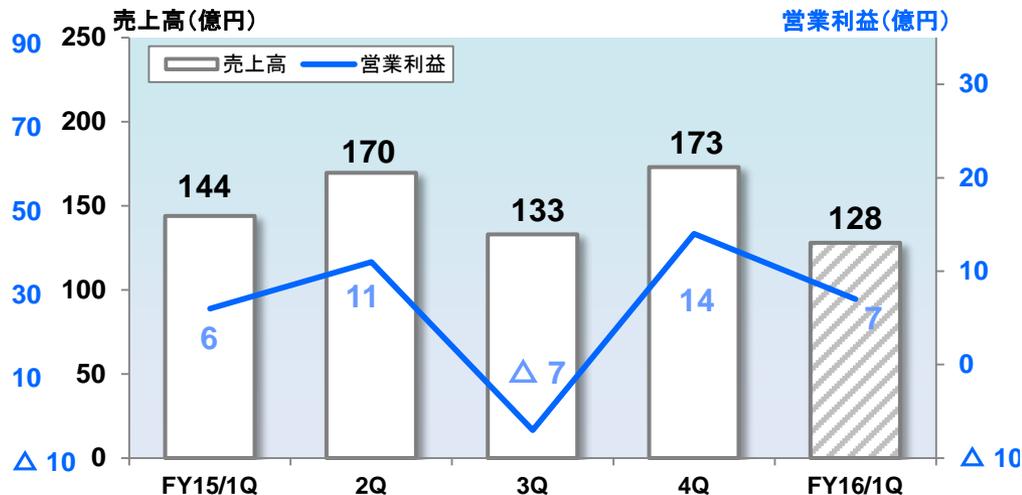
III. 参考資料

四半期別業績推移

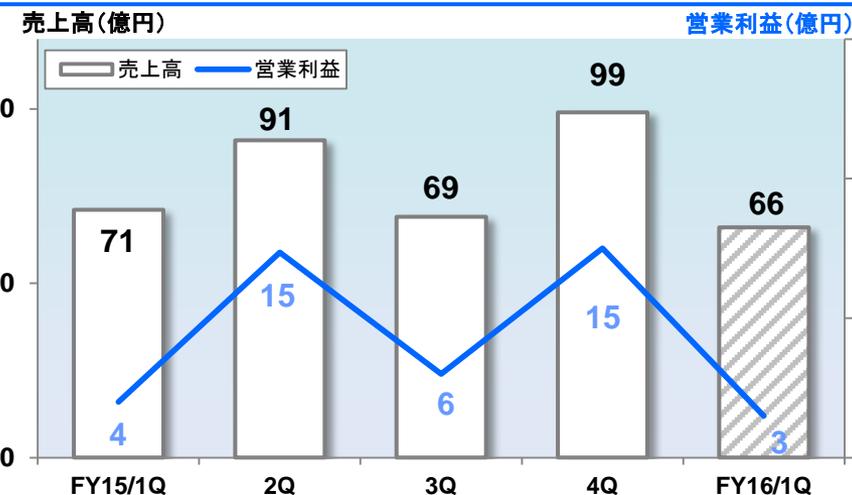
1. 全社



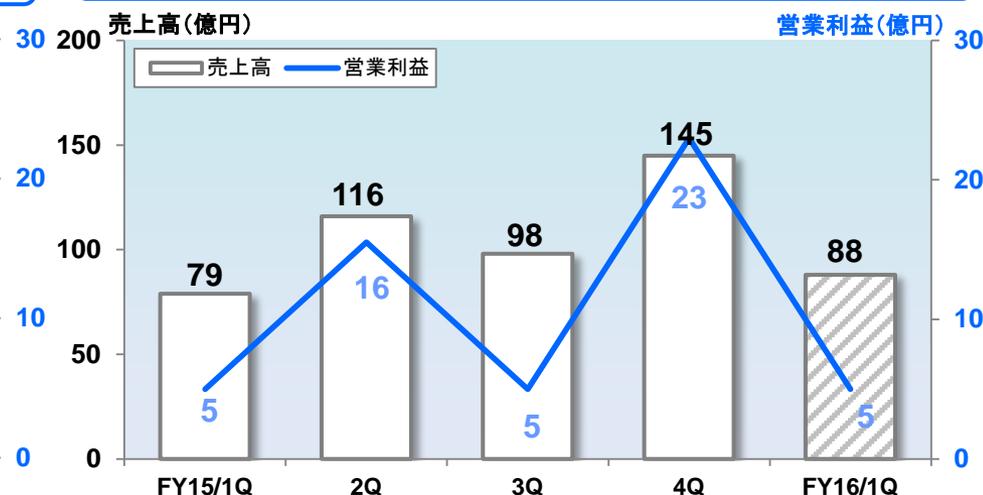
2. ポジショニング



3. スマートインフラ

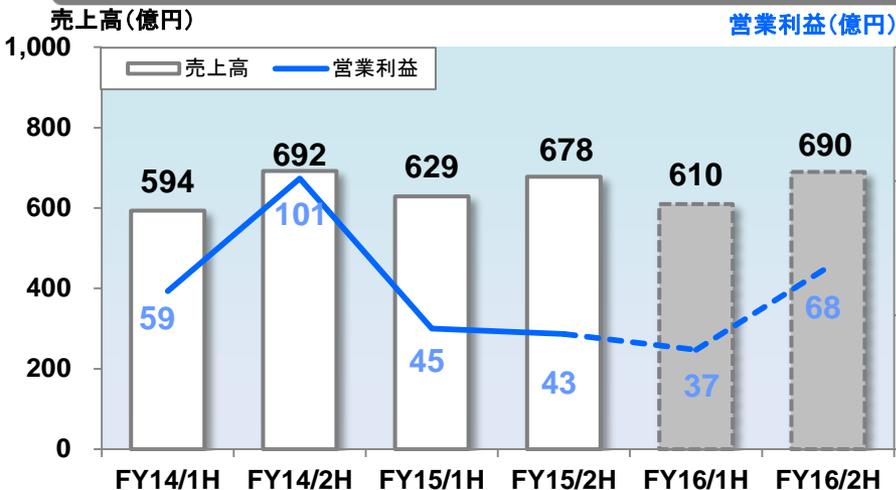


4. アイケア

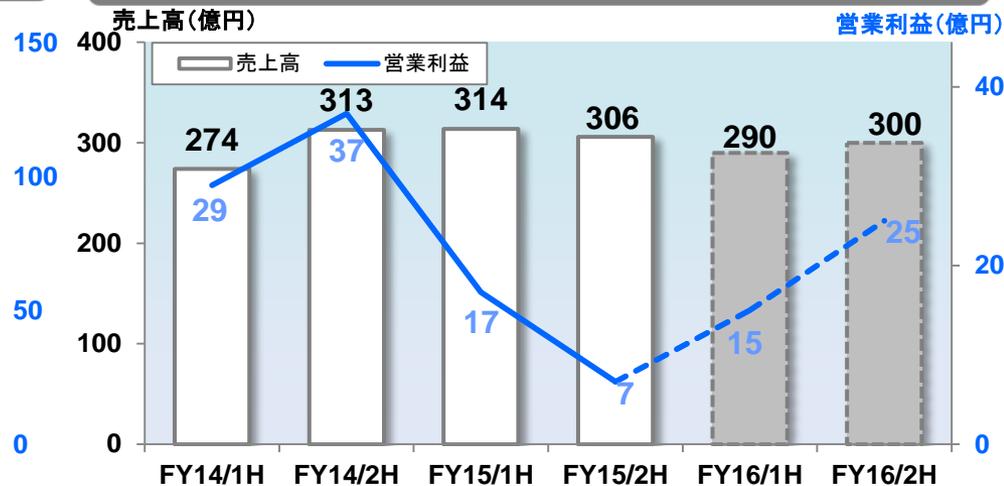


半期別業績推移

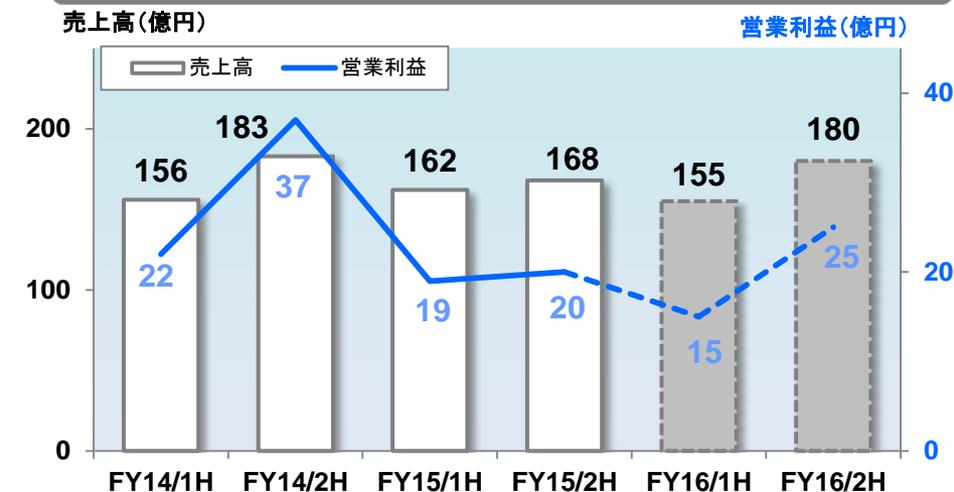
1. 全社



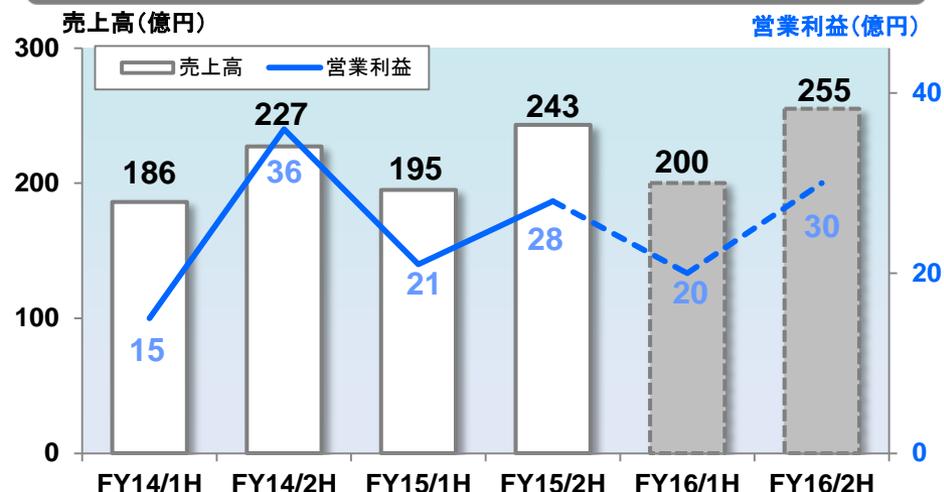
2. ポジショニング



3. スマートインフラ



4. アイケア



当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。
実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。

お問い合わせ先

株式会社トプコン 広報・IR室 広報・IR・SR部

TEL : 03-3558-2532

E-mail: investor_info@topcon.co.jp

URL : <http://www.topcon.co.jp>